マガキ養殖業　公表用実技試験問題（専門級）

１．作業の安全

（１）安全装具の装着・収納（８分）

・ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

・装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材）各自通常使用中の上記装具×人数分

２．漁具の製作・補修

（１）採苗器の作成（１４分）

・１連あたりホタテ殻７０枚の採苗器１連を作成する。

（使用機材）ホタテ殻７０枚、針金　１本、豆管、
ペンチ（針金末端処理用）

（２）ロープの結び方（７分）

・もやい結び、巻結び、かえる又をする。

（使用機材）ロープ１本

（３）丸篭の補修（１０分）

・丸篭の底網における４cm×４cm（３目×３目）の L 字型切断箇所１カ所を補修する。

（使用機材）丸篭１個、網針又は編針１本、クレモナ糸

３．種苗の確保

（１）カキ種見（１０分）

・採苗後の１０枚のホタテ殻から１枚あたり４０－８０個のマガキ稚貝が付着したホタテ殻３枚を選別する。

（使用機材）採苗後のホタテ殻１０枚・・・大日本水産会が用意

４．生産物の取り扱い

（１）器官の判別（２分）

・図を見て、器官５種のうち４種を判別する。

（使用機材）マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

（２）マガキのむき身作業（１０分）

・マガキ２０個をむき身にする。

（使用機材）マガキ２０個、カキ剥きナイフ、剥き身を入れるバット、
手袋（軍手等）、カキ剥き台

以上